２０１６年（平成２８年）７月１４日　木曜日
東奥日報新聞　１９面　掲載

第98回 全国高校野球 青森大会

第６日

第98回全国高校野球選手権青森大会は第6日の13日、青森市営、弘前市はるか夢、六戸メイプル、八戸市長根公園の4球場で3回戦12試合を行いベスト16が出そろった。田名部は延長十回、主砲村口の適時二塁打などで4点を勝ち越し、7―3で木造に勝利した。青森商は延長十回、2死三塁から小野がサヨナラ打を放ち、5―4で黒石商を破った。センバツ出場の八学光星は8―1で青森に七回コールド勝ち。青森山田は7―3で青森中央を破った。このほか弘前東、弘前実、柏木農、野辺地西、八工大二、弘前工、大湊、三沢が4回戦に進んだ。第7日の14日は県内4球場で8試合を行い、8強が出そろう。
（本紙取材班）

光星14安打コールド

青森、山内が意地の一発

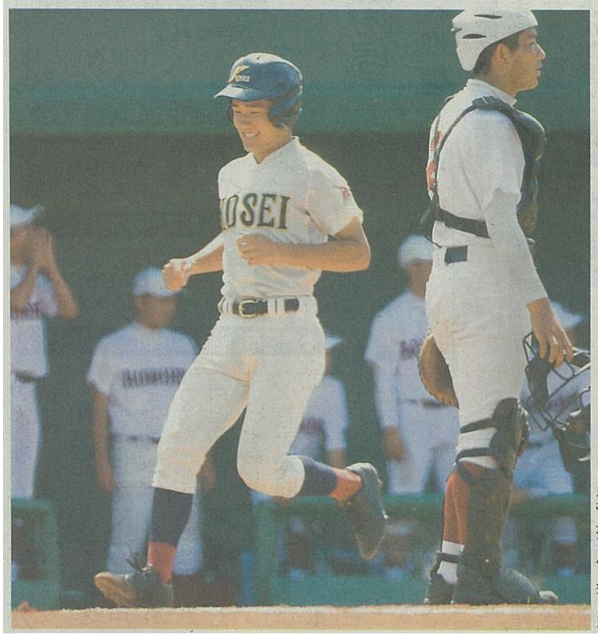
▽3回戦（はるか夢）

青　森	0	0	0	1	0	0	0		1	
八学光星	0	0	0	4	3	1	×		8	

（七回コールド）

（青）横山、菅原、天内―佐藤
（八）戸田、和田―奥村

▽本塁打　山内（青）
▽三塁打　川村（青）▽二塁打　花岡、奥村、戸田（八）
▽審判　小松（球）成田喜（1B）宇野（2B）長浜（3B）



【評】八学光星は四回、1死から5連打などで4点を先制した。五回は2死二、三塁から伊藤、徳田の連続適時打で3点を追加した。六回にも1点を加えるなど、計14安打8得点と打線が爆発し、コールド勝ちを決めた。

青森は五回に山内が左越え本塁打を放ち一矢報いたが、主戦横山が四、五回に八学光星打線に捕まった。

【青森―八学光星】4回裏、八学光星1死二、三塁、戸田の左中間を破る二塁打で三塁走者に続き二塁から奥村㊧が生還、2点を先取。捕手・佐藤

＝はるか夢

先発・戸田が先制打

○…八学光星の先発戸田は無得点で迎えた四回、適時二塁打を放ち2点を先制。あと1本が出ず沈滞していたそれまでの流れを変えた。

「自分で打って楽になった」という戸田。ピッチングも好調だったといい「この調子で次につなげたい」と語った。

【青森】	球	振	安	打
③村渕	0	0	0	0
②中本	0	1	0	0
③野内	1	2	0	0
③山原	0	0	1	1
①内藤	0	1	0	0
③藤残	1	0	0	0
①川岩	0	0	0	0
③野山	0	0	0	0
③清山	0	0	0	0
③横宮	0	0	0	0
①天佐	0	0	0	0
①須失	0	0	0	0
②併	1	0	0	0
⑥盗	0	0	0	0
投横宮天	4回1/3	7	3	6
投手山原内	1	2	1	2
併手山田	1	0	0	0
失	0	0	0	0
盗	0	0	0	0
球	10	20	11	23
振	0	0	1	3
安	0	0	2	3
打	2	0	1	3
失	0	0	0	0
球	7	5	2	3
振	1	2	1	2
安	7	0	2	2
打	10	0	2	3

【八学光星】	球	振	安	打
③藤	1	0	0	0
③田城	0	1	0	0
③岡出	1	0	0	0
②淵林	2	0	1	1
③村田	0	0	0	0
③田田	0	0	0	0
③残	0	0	0	0
併	0	0	0	0
回	12	10	4	4
手田田	5	2	3	3
伊	2	2	1	2
徳	1	1	0	0
田	1	0	0	0
荘	0	0	0	0
花	0	0	0	0
小	0	0	0	0
小	0	0	0	0
奥	0	0	0	0
戸	0	0	0	0
太	0	0	0	0
和	0	0	0	0
失	0	0	0	0
盗	0	0	0	0
投戸和	5	7	5	8
球	1	1	0	0
振	0	0	0	0
安	0	0	0	0
打	0	0	0	0
失	1	1	0	0
球	2	1	1	1
振	8	4	3	3
安	4	3	2	2
打	2	1	1	1

東奥日報社提供
この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです